

第15回市長と話そう会

日 時 平成30年6月25日（月）

18:30～20:00

場 所 武雄市役所

3階トレインビューテラス

参加者 白岩スケートボード愛好会 8名



市民の皆様と市長が直接語り合う『市長と話そう会』第15回目は、スケートボード愛好会の皆さんとの意見交換会でした。

武雄市役所3階トレインビューテラスという屋外のオープンな場で行われた会では、それぞれの夢や将来のビジョン等、多数の活発なご意見をいただきました。

内容を抜粋して掲載しております。

《掲載にあたり、一部個人のプライバシーに関する部分などは省略しております》

■意見交換

（参加者）

前回の話そう会のあと、スクールを始めた。結果が少しずつでてきて少しは認知された。これまでは、フェスの参加者や観客は知り合いのつてが頼りだったが、SNSの効果も出てきた。

大きな大会の開催など、仲間内ではたくさんの夢や目標がある。今日のこの集まりを、今後自分たちに何ができるのか考える機会としたい。

〔市長〕

活動については、これから取り組んでいくことのキーポイントは2つではないか。

1つは、皆さんのこれからの活動によってスケートボードを武雄の文化にする。2つ目は、オープンに活動していく。その為には、現在の活動の継続、さらに市民の目に触れる事。多くを一気に取り組むことはできないので、まずは今年の目標。

一つ一つステップを踏んでいってはいかがか。

（参加者）

子どもたちにもっとスケートボードを知ってもらいたい。

(市長)

10月のキッズウィークに合わせ、こども図書館の1周年記念イベントがあるので、その時に親子向けイベントで何か体験や披露ができないか。

※10月8日(月祝)の午前中、こども図書館駐車場でスケートボード体験、披露を行う。

(参加者)

現在のスケートボード場は、暗く、路面も荒れており危険。滑る人も見る人も安全に遊べる施設整備をお願いしたい。

(市長)

市がスケートボード場を整備することは現段階では考えていない。危険な個所については現地を確認し、何か対応できるか検討する。